

第2号様式（第7条関係）

## 防犯カメラの適正運用に関する宣誓書

年 月 日

尾張旭市長 殿

事業所所在地  
事業者名称  
代表者役職・氏名

尾張旭市小規模企業等補助金を申請するに当たり、設置した防犯カメラの運用に関して、次の事項を遵守することを宣誓します。

### 記

- 1 隣接する公共空間（公道等）、来場者及び利用者から見やすい位置に、防犯カメラを設置していることを表示します。なお、屋内に防犯カメラを設置する場合は、できるだけ隣接する公共空間（公道等）も映るように設置します。
- 2 画像データは外部に流出することのないよう、その取扱いには細心の注意を払い、画像データの不必要な複製や加工は行いません。
- 3 画像データ及び画像データから知り得た情報は、犯罪防止の目的以外ではこれを使用せず、特定の個人、住宅等を撮影し、プライバシーを侵害することのないようにします。また、次の各号のいずれかに該当する場合を除き、第三者への閲覧・提供は行いません。
  - (1) 裁判官が発令する令状や、法令に基づく文書による照会があった場合
  - (2) 市民等の生命、身体及び財産の安全の確保やその他公共の利益のために緊急の必要性がある場合
- 4 防犯カメラの設置及び運用に関して、苦情や問合せを受けた場合は、誠実かつ迅速に対応します。
- 5 上記のほか、愛知県が定める「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に従い、適切な運用に努めます。